令和８年度 第１回 学校運営協議会 議事録

1. 日時：2026 年（令和８年）６月 30 日（火）
2. 場所：大阪府立泉南支援学校　図書室
3. 次第：（1）開会　校長あいさつ
　　（2）学校運営協議会委員紹介
　　（3）事務局員自己紹介
　　（4）会長、副会長について（以降の司会は会長）

4. 学校長あいさつ(学校の近況報告)

学校運営・施設状況に関する報告

① 浄化槽の故障と緊急対応: ４月以降、浄化槽の送風機のベルトが故障するトラブルがあった。給食業務への影響を考慮しつつ保健所の確認を経て、緊急修繕を実施。

② 湿気・結露対策: 校内の湿度が 80%を超えた日に結露が激しく発生し、児童生徒の、安全確保のためにカーペットを敷設した。

③ 福祉事業と地域連携: 福祉避難所設置に向けて、すながわ高等支援学校、及び泉南市危機管理課と連携して協定締結を進めている。

④ ゆるキャラの紹介: 児童生徒のイラストを元に、地域の特産である「くすのき」・「藤の花」・「泉州タコ」をモチーフにした学校のキャラクターが作成された。

5. 議事の概要

⑴ 各学部からの活動報告

小学部: 現在の児童数は 121 名と、創立当初の約４倍に増加している。低学年では学校生活への適応、高学年では宿泊学習や修学旅行を通じた集団活動を重視している。時間割における「生活（自立活動）」と「せいかつ（体験学習等）」の使い分けについても説明した。

中学部: 自立活動に加え、木工や金工などの職業教育が始まる。近隣の信達中学校との全学年交流を継続している。また、生徒数増加に伴う教室不足が深刻な課題となっている。

高等部: 生徒数は 95 名。卒業後の社会自立をめざし、作業学習や校外清掃、販売活動に注力している。今年度は防災教育の一環として、校内での宿泊を伴う「防災学習」を計画している。

⑵ 進路就職指導に関する報告と協議

進路状況: 高等部３年生（26 名）のうち、企業就労や就労継続支援Ａ型・Ｂ型の利用希望状況が報告された。

現場実習の課題: 全生徒が企業実習を経験できるよう開拓を続けているが、コロナ禍以降、新規実習先の確保が課題となっている。

就労継続支援Ａ型の実態: 委員より、Ａ型事業所での「軽作業」が最低賃金に見合う収益を生みにくい現状や、一般就労への移行におけるモチベーション維持の難しさについて指摘があった。

不登校傾向の生徒への支援: 家庭と連携し、社会との接点を絶やさないよう福祉サービスへの橋渡しを重視している。

⑶ その他

使用教科書の選定について、会議終了後、展示資料を確認することとなった。

令和８年度の学校経営計画について承認が得られた。